## 新年のごあ 3 N

## 英知を結集し まちづくりへ

平泉町長

菅原

正義



## 幸保 青 平泉町議会議長

ニッポンの元気を

地域から

は、集中豪雨や台風などの自然災害が猛威を振るい、国内各地で人命にかかわる重大な被害をもたらした年であり、改めて危機管理の重要性を認識したところであります。これからも町民の安心・安全な暮らしと健康を守るため、しっかりと取り組んでまいります。 うに、今後も国に働きかけていきたる農業にさらに配慮していただくよスっておりますが、町の主産業であれっておりますが、町の主産業であ す。政府・ 取り組 のオリンピック、パラリンピックの傾向にあるとしており、2020年国の経済においては、景気は回復 地の真の再生に向けて総力を挙げて進めてきました。国においても、被災と位置付け、さまざまな施策を推し を受けま 新年をお迎えのこととお喜び申し上新年をお迎えのこととお喜び申し上 日でもその効果が実感できることを雇用対策など一層の充実を図り、1 して容易ではありません。多くの被の傷跡が余りにも大きく、復興は決ますが、被災地では大津波によるそ 災発生から3年になろうとしており 山積しております。また、東日本大震に向け人員体制や財政面など課題が 相次ぎ、多くの市町村が甚大な被害象ともいうべき局地的な自然災害が 画の前期基本計画の4年目 停滞させないようにしなければなりすが、せっかく上向いてきた景気を な出来事でありました。さらに昨年 たちの生活環境に影響を及ぼす大き 福島第一原子力発電所の事故は、私 願うものであります。また東京電 さまに心よりお だ癒えておらず、被害にあわれた皆 をお迎えしたこ さらなる経済対策が必要でありま 然として厳しい状況が続いており、 東京開催決定は、景気をさらに後押 県においては、昨年を「復興加速年」 業の再生など急ぐ必要があります。ており、生活再建やインフラ整備、産 災者が不自由な生活を余儀なくされ た東日本大震災による傷は、まだま いと思います やすらぎと文化をおりなす しするであろうと見ております 昨年は台風や集中豪雨など異常気 本町 今年は、消費税が引き上げられ しかしながら、地方においては依 とともに、 各地に甚大な被害をもたらしまし いご理解とご支援を賜り深く感謝す。日ごろは、町政に対しまして温 は、新たな希望と決 し上げます づくり あ にあっては、新平泉町総合 んでほしいものであります。 い年にあ 国会は、 けましておめでとう 」の実現に向け 日も早い復旧・復興を ととお 見舞いを申 たり、町民の皆さす 地方に対する経済 慶び 意を胸に新寿 、計画を本 アモン合計 し上げま し上 ま 昨年11月、国の文化審議会は「おくの 時年11月、国の文化審議会は「おくの などの した。このことは世界遺産の追加登 した。このことは世界遺産の追加登 した。このことは世界遺産の追加登 した。このことは世界遺産の追加登 の なを目指す本町にとって大きな弾み であり、そして喜びであります。先人 の 文化をさらに後世に伝えるべく、 その主役は町民お一人おひとりであ ります。全ての町民が心の安らぎが ります。全ての町民が心の安らぎが ります。全ての町民が心の安らぎが した。このことは世界遺産の追加登 さらに今年は、「平泉世界遺産の さらに今年は、「平泉世界遺産の るものと確信しております。 いさつといたします。 りますよう心からお願い申し上げま 今、多くの町や村は、豊かな自然や 議会を進め、さらに「開かれた議会、 取り組むことが大事であります。め、行政、議会、町民が一体となっ 蕉翁が平泉を訪れた日であります。ります。この日は、いみじくも俳聖芭 遺産となり、6月29 のごあいさつといたします。結びに、皆さまのご健勝とご多幸 今こそ英知を結集し、子々孫々にるものと確信しております。 て行 を担っております。 を提供するという極めて重要な役割化を護り、安全安心のおいしい食料 信頼される議会」を目指し積極的に きたいと考えております。 しましては、新たな施策を講じてい的に進めますし、若者の定住化に関町には欠かないものですので、重点 「町村の元気はニッポンの元気!」 環境を維持し、日本古来の伝統と文 目指して、共に歩んでまいりましょう。 誇りが持てる、また活力ある平泉を 町村が輝けばニ

みじくも俳聖芭 で3年目とな が世界文化

広報ひらいずみ No.679

ッポンが輝く!」



的に進めますし、若者の定住化に関 町には欠かないものですので、重点 中でも官民が一体となって取り組 3周年記念事業などに積極的に取り 線対策、災害復旧事業、世界遺産登録 を一層進めるとともに、少子・定住化 組んでまいります を一層進めるとともに、少子・定住化町民と行政による協働のまちづくり さが感じられるまちづくりを目指し ね備え、住む人にも訪れる人にも良 化遺産にふさわしい環境、文化を兼 ますが、今後におきましても世界文 くの皆さまに訪れていただいてお、す。世界遺産登録によって、現在も かねばなりません。具体的には に実施して な 3